

# 震災復興支援 ささえよう日本 放射性物質汚染対処シンポジウム

～震災1年 地域再生にむけた除染の課題と展望・私達にできること～

東日本大震災後1年を経過し、1月より放射性物質汚染対処特措法が全面施行され、放射性物質による汚染を効率的かつ有効に対処することにより一日も早い復興が期待されています。

本シンポジウムでは、放射性物質汚染特措法、汚染の現状、放射性物質による健康リスク、除染作業状況、および被災地の現状や課題を学び、パネルディスカッションを通して、多くの市民や土壌汚染の専門家たちが、放射性物質による汚染の現状・課題を学び、一刻も早い震災復興に向け、あるべき方向を展望し、私達になにができるかを共に考えたくご案内いたします。

2012年3月11日(日) 13:00～17:15

会場:おおさか ATC グリーンエコプラザ (企画・展示ゾーン)

(〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビルITM棟11F ニュートラム:トレードセンター前駅下車徒歩5分)

## プログラム

講演:放射性物質汚染対処特別措置法について(廃棄物関連中心)

講師:環境省近畿地方事務所 廃棄物・リサイクル対策課 課長 林 里香 氏

講演:放射性物質による汚染の現状と課題

講師:大阪大学核物理研究センター 核物理実験研究部門 准教授 藤原守 氏  
(福島第一原子力発電所周辺 放射線量等分布マップ作成プロジェクト責任者)

講演:放射性物質による健康リスク

講師:大阪府立大学大学院理学系研究科生物科学専攻放射線生物学研究室 教授 児玉靖司 氏  
(大阪府災害廃棄物の処理指針に係る検討会議委員)

講演:最新の放射性物質の除染技術と現地状況の紹介

講師:(株)ネオナイト他

パネルディスカッション:放射能除染による地域再生への展望とリスクコミュニケーション

パネラー

大阪府立大学大学院 理学系研究科生物科学専攻 放射線生物学研究室 教授 児玉靖司 氏

大阪大学核物理研究センター 核物理実験研究部門 准教授 藤原守氏

元大阪市立大学大学院 経営学研究科 教授 畑明郎 氏

コーディネーター ATCグリーンエコプラザ水・土壌汚染研究部会 副会長 姜 永根 氏

参加費 :無料

主催 :おおさか ATC グリーンエコプラザ水・土壌汚染研究部会

後援 :おおさかATCグリーンエコプラザ実行委員会、近畿環境パートナーシップオフィス(きんき環境館)

定員 :150名

申し込み:下記にご記入の上、E-mailまたはFAXでお申込下さい。

E-mail: [atcmdk@yahoo.co.jp](mailto:atcmdk@yahoo.co.jp) (担当:寺川隆彦)

〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビルITM棟11F おおさかATCグリーンエコプラザ新名康幸

Fax06-6614-1801 Tel06-6615-5887 (E-mail [niina@e-being.jp](mailto:niina@e-being.jp))

交流会:セミナー終了後17時45分より希望者の方を対象に6階ピア6で交流会を開催します。(2000円/人)

フリガナ		所属等	
お名前		(個人参加の場合は記載不要)	
住所 (連絡先)		交流会	参加・不参加
TEL		FAX	
Eメール			

今回のお申し込みで頂いた個人情報は、今回のセミナーへの出欠確認等に利用させていただきます。